

### 第3回富士見市生涯学習推進市民懇談会会議録

日 時 平成27年2月26日(木) 10:30~12:00

場 所 富士見市役所 市長公室

出席者 ○市民懇談会参加者

岩本	川上	新井	前田	世羅	狐塚
○	○	○	○	○	欠
山崎	氣賀澤	佐藤	岡田	守山	矢島
欠	欠	○	○	○	○

○事務局

【地域文化振興課】市川課長、中嶋副課長、大下主事

【生涯学習課】坂本主査、榎本主事

#### 1 開 会

#### 2 議 事 岩本座長

##### (1) 資料確認

事務局より配布資料の確認を行った。

##### (2) 協議事項

・生涯学習推進基本計画の見直しについて

学識経験者で第2次生涯学習推進基本計画の策定に関わった森本先生に、計画の策定のポイントと経緯についてお話をいただいた。

・富士見市には社会教育委員や、児童館を運営しているNPOの理事等を通して関わらせていただいております、生涯学習推進市民懇談会や起草委員会にも参加させていただきました。市民懇談会では提言をまとめ、それによって第2次生涯学習推進基本計画が策定された。骨子は①基本視点(成果と課題)、②理念(5つの方向性)、③目標(14の目標)、④計画の内容である。今回の経過をもとに来年度の見直しに向けて、懇談会の皆様には協議を進めていただきたい。

委 員) 第2次生涯学習推進基本計画を策定した後に、市民懇談会等で計画の達成度などをまとめた資料はあるのか?

事務局) 前懇談会は計画の進行管理を中心に行っていたので、計画の達成度を

まとめてはいない。今回が中間の見直しなので、協議しながら必要に応じて達成度や評価についてはまとめていく。

委員) 基本目標は漠然としているものが多い。もっと具体的に掘り下げた方がわかりやすい。

委員) 計画の見直しには達成度の確認が必要だと思う。また人材バンクは市民のニーズを繋げる役割を持っている。人材バンクの大切さを改めて感じた。

委員) 計画をどの程度まで直すのか事務局より方向性を出してもらいたい。また、計画によって市民の意識がどう変わったかを確認することは大切なことだと思う。

委員) 行政サイドの委員会での意見も随時紹介していただきたい。またどう見直すのか方向性を事務局に示していただくことも必要かと思う。

委員) 基本計画を策定した後の達成度について、まずは行政内での検証と反省がまず必要ではないか。その後市民懇談会で意見を求めたほうがいい。

委員) 個別の事業に対して、数値目標を定めて計画の達成度について確認したほうがいい。予算的な検討も必要だと思う。

事務局) 基本計画は基本的な目標であり、行動指針である。今回は計画で足りなかった部分、また時代の変更があった部分について懇談会の皆様には幅広くご意見をいただきたいと考えている。

委員) 基本計画を見直す際に、人口の増減や世帯数、市民のニーズの変化、課題等の基礎資料が必要である。また、市役所が定めている総合計画についてのガイダンスもあるといい。そういった資料をもとに市民懇談会で意見を求めればより活発な意見交換ができるのではないか。

委員) 講演等のお話がある場合は予習をしたいので先に連絡をいただきたい。

### (3) その他

#### ・スケジュールについて

次回3月末に懇談会を開催し、基本計画を見直すポイントについて、森本先生にお話しいただく。

来年度は、4回～5回の懇談会を開催し、広くご意見をいただく。

## 3 閉 会